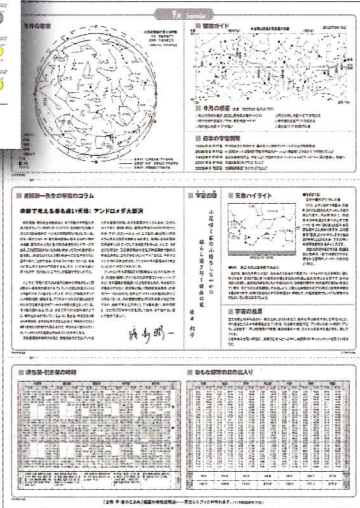


2023年天文イベント

- 1月：しぶんぎ座流星群極大
金星と土星が接近
- 3月：金星と木星が接近
三日月が起こす金星食
- 4月：日本の一部で部分日食
- 8月：ペルセウス座流星群極大
- 10月：日本全国で部分月食
- 12月：ふたご座流星群極大



めくったカレンダーを折り
たたむと、天文ミニブック
(永久保存版)になります。



1年間の月の満ち欠けがひと目で分かる！

2023年版 月の満ち欠け(位相)図

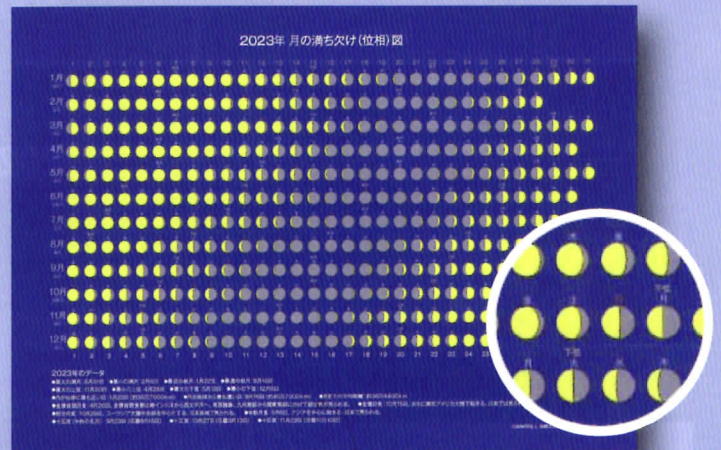
教育機関価格：700円(税込)

一般価格：800円(税込)

※送料別途

1月から12月まで、1年間の月の満ち欠けの様子を1枚に収めました。日毎に移り変わっていく月の形を詳細に見ていくことができるので、理科(天文)の学習にそのまま利用できます。また、その年のいちばん大きな(小さな)満月の日、中秋の名月、月と地球が一番近く(遠く)なる日、月の呼び方、別名(異名)などの情報も盛り込んでいます。

- 月の満ち欠けの様子がひと目でわかる
- 月の公転周期の理解に役立つ
- 理科好きになるきっかけ作りに



01 人類が初めて目にする宇宙…NASAハッブル宇宙望遠鏡がとらえたハイクリアな天体画像が12カ月のカレンダーを彩ります。

02 宇宙と日本の伝統工芸、漆芸作品をコラボしたポスター。天気と生物季節365日観察表付き。

03 カレンダーの裏面には、国立天文台渡部潤一天文情報センター上席教授の『宇宙のコラム』、星空や宇宙を詠んだ『宇宙の詩』などの読み物があり、文学的な感性が養われます。

04 『今月の星空』『観測ガイド』『日本の宇宙開発』『天象ハイライト』国内5港の『満ち潮・引き潮の時刻』7か所の『おもな都市の日の出入り』を掲載しています。生活に欠かせない情報が毎日役立ちます。

05 月の満ち欠けや星座の観察に役立ち、天文現象がいつ起きるか楽しく学習できます。

06 ご家庭で親子一緒にカレンダーの豆知識を読めば、天体観測に興味をもつキッカケになります。理科や自然科学の知識がいつの間にか身につきます。

07 幼稚園、保育園、小・中学校、高等学校、大学などの各種学校関係や、農林水産業、医療関係など、様々な分野で活用されています。学校名、会社名等を入れることができるオリジナルカレンダーは、年末のご挨拶のツールとして、また広告媒体としても活用されています。

08 1976年創刊!! 47年の長期にわたり発行し続け、ご愛顧をいただいている超ロングセラー商品です。



インターネットでのご注文は
<https://gekkou.shop/>



FAX でのご注文は (24時間)
055-978-7601



電話でのご注文は (9:30~17:00)
055-979-1428



スマートフォンなど
専用サイトはコチラ



公益財団法人
国際文化交友会

月光天文台

〒419-0101 静岡県田方郡函南町桑原 1308-222

